

委員会審議		令和8年3月16日
申請者		病理診断部長 南 優子
1	肺浸潤性粘液腺癌における病理学的悪性度分類の確立	
研究の概要	<p>概要</p> <p>(1) 目的  予後予測可能な浸潤性粘液性腺癌の病理学的悪性度分類を確立することを目的とする。</p> <p>(2) 対象及び方法  国立病院機構茨城東病院胸部疾患・療育医療センターで生検ないしは手術され診断終了後保管されている浸潤性粘液性腺癌の標本を顕微鏡的に観察、再度評価し、患者記録より患者情報を抽出し、予後を予測する病理組織学的所見を確立する。  試料・情報は、個人が特定できないよう氏名等を削除し、電子的配信等によりアメリカ合衆国に送付し確立した分類モデルの妥当性を Harvard Medical Schoolの Mari Mino-Kenudson が検証する。</p> <p>(3) 実施場所及び実施期間  実施場所：国立病院機構茨城東病院胸部疾患・療育医療センター、Harvard Medical School  データ集計・解析期間：倫理審査委員会承認後～2031年3月31日  データ保存期間：倫理審査委員会承認後～研究の中止または終了後10年が経過した日</p>	
判定	承認	本審査は全員一致で承認された

る。